

Planetary and Space Physics Database of the Tohoku University

著者	八木 学,小原 隆博,鍵谷 将人,米田 瑞生,
	熊本 篤志,三澤 浩昭,土屋 史紀,岩井 一正
	,寺田 直樹,小野 高幸
URL	http://hdl.handle.net/10097/54752



Planetary and Space Physics Database of the Tohoku University

八木 学、小原 隆博、鍵谷 将人、米田 瑞生、 熊本 篤志、三澤 浩昭、土屋 史紀、岩井 一正、 寺田 直樹、小野 高幸

Acknowledgement

This work is supported by **IUGONET** (Inter-university Upper Atmosphere Global Observation NETwork) project

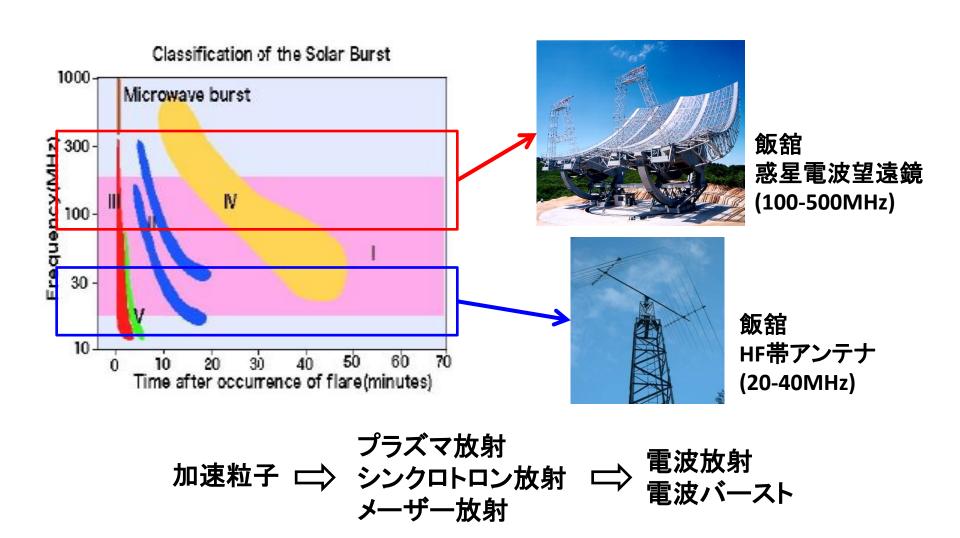
Abstract

東北大学では、2009年度より始まった大学間連携プロジェクト IUGONETに併せて、惑星宇宙物理データベースの構築を進めている。現在、IPRT(litate Planetary Radio Telescope)による太陽電波、木星電波、およびLF電波観測のデータベースが整備されている。

IUGONET Project

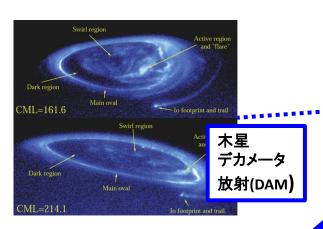
国立極地研究所、東北大学、名古屋大学、京都大学、九州大学の5機関が連携し、これまで長期にわたって蓄積された観測データのメタデータ・データベースを構築するプロジェクト。同時にデータ解析ソフトウェア「UDAS」の開発等も行っている。

太陽電波観測



コロナ~惑星間空間での太陽起源加速粒子のトレーサ

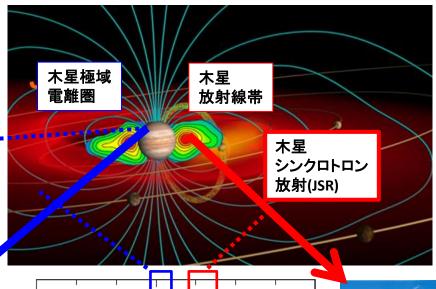
木星電波観測

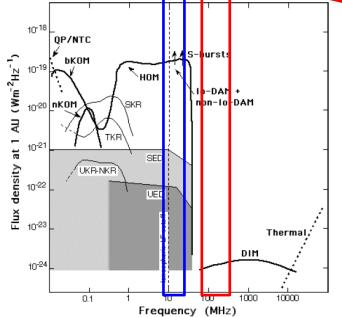


HSTで観測された 木星オーロラ [Grodent et al., 2003]



飯舘HF帯アンテナ (20-40MHz)





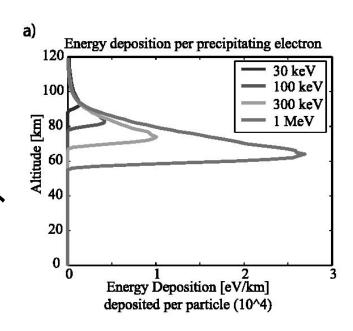
飯舘惑星電波望遠鏡 (100-500MHz)

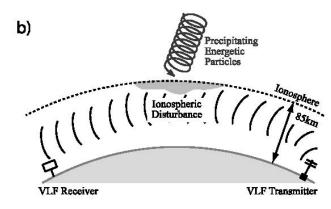
惑星電波の 電カフラックス比較 [Zarka et al., 2005]

LF電波観測

大気に降りこむ高エネルギー電子 (>100keV) をLF電波で観測する

- ・高エネルギー電子が大気に降りこむと、 電離圏下部のイオン化が起こる。電離 圏の状態が変化することで、地上と電 離圏下端の間を伝播するFL電波信号に 擾乱が生じる。
- 反射高度はおよそ70km
- •リオメータに比べ、より高エネルギーな 電子の扱いが可能(100keV以上)



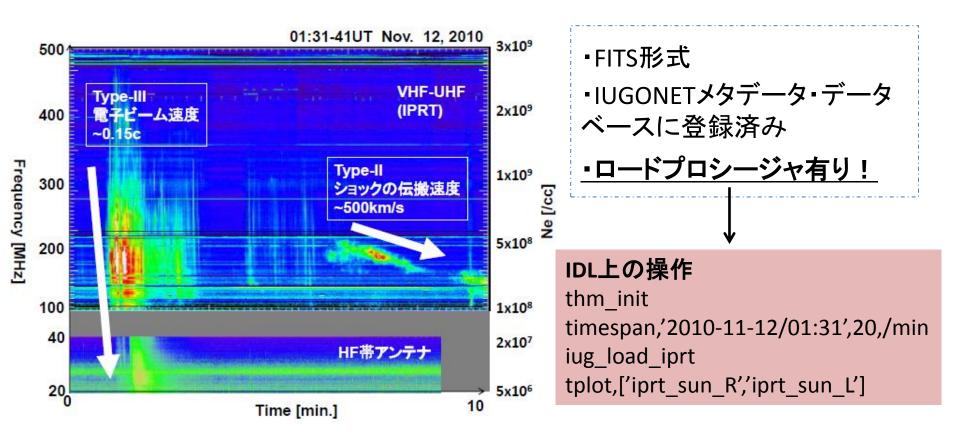


Electron precipitation, ionization, and radio wave modulation (Chevalier et al. 2007) 5

太陽電波観測データベース

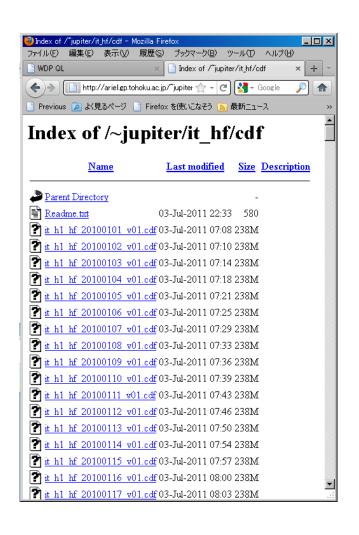
AMATERAS FITS data

URL http://radio.gp.tohoku.ac.jp/db/IPRT-SUN/DATA2/



木星電波観測データベース

URL http://arial.gp.tohoku.ac.jp/~jupiter/it_hf

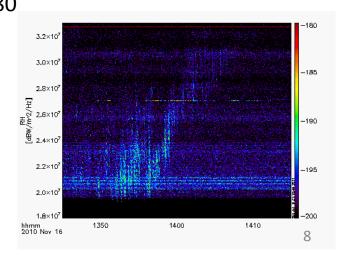


- •CDF形式
- ・ロードプロシージャ準備中

thm_init cdf2tplot,files=["/path/it_h1_hf_20101116_v01.cdf"] timespan,"2010-11-16/13:45",30,/min ylim,"RH",18000000,33000000 zlim,"RH",-200,-180

tplot,["RH"] makepng

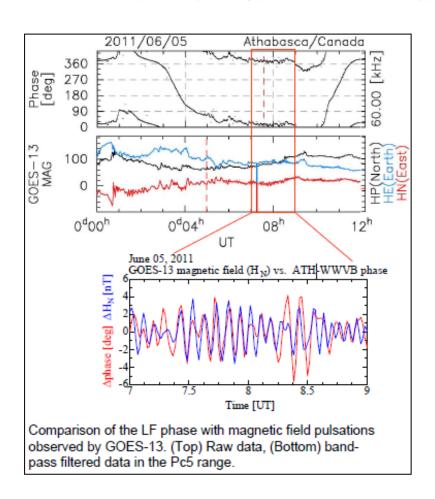




LF電波観測データベース

LFRTO (Low Frequency Radio Transmitter Observation)

URL http://iprt.gp.tohoku.ac.jp/lf/cdf/ath/



- •CDF形式
- •IUGONETメタデータ・データベースに

登録準備中

・ロードプロシージャ準備中

```
IDL上の操作
thm_init
cdf2tplot,files=["LFRTO_30sec_xxxx.cdf"]
timespan,"2011-06-05"
tplot,["power_30sec","phase_30sec"]
```